

明日から役立つ訪問診療

簡単にできる口腔ケアと摂食・嚥下機能療法のノウハウ

Be Useful to Home-visit Dental Treatment Immediately
- An Easy Introduction of Oral Care and Treatment for Eating/Swallowing Disorders -

コース番号 09182201

1日間 日本歯科
医師会認定

講師

朝日大学大学院歯学研究所連携プログラム

玄 景華 Keika Gen 安田 順一 Junichi Yasuda

概要

近年、本格的な超高齢化社会を迎え、厳しい社会保障制度改革の中で歯科医療も転換期にさしかかっています。介護保険が平成12年から導入されて18年が経過し、平成18年度からは介護予防としての口腔機能への取組みも求められています。従来から歯科疾患に対する保存・補綴治療を始め、8020運動を中心とする予防歯科の流れの中で、第三の歯科医療としてさまざまな障害や、基礎疾患のある高齢者に対する口腔ケアを中心とした介護支援や摂食・嚥下障害への歯科的支援などの対応が重要になってきています。

上記の視点にたって、一般診療所での歯科診療の枠組みの中で、訪問診療及び摂食・嚥下障害への取組みを戦略的・戦術的にわかりやすく解説していくのが本コースのねらいであります。研修内容は、訪問診療の基礎的知識と実践及び摂食・嚥下障害へのアプローチで、全く経験のない先生方でも訪問診療のイメージがしやすいように、具体的に講義していきます。

受講生の声

講演内容を障がい者歯科診療、介護保険の審査会の場で生かしていきたいと思えます。

プログラム

1. 訪問診療の基礎的知識と実践
 - ・考え方と診療の流れ
 - ・安全面としての全身管理
 - ・在宅での歯科治療 (特に義歯関連)
 - ・口腔ケアの基本と応用
 - ・症例紹介 (ビデオ供覧)
2. 摂食・嚥下障害へのアプローチ
 - ・摂食・嚥下障害とは
 - ・摂食・嚥下障害の評価方法
 - ・摂食・嚥下障害への具体的な対応と訓練 (VE検査のデモ含む)
 - ・歯科的補装具 (PAP) の応用
 - ・在宅・施設での実践
 - ・症例紹介 (ビデオ供覧)
 - ・質疑応答

POINT!

- 初めて訪問診療を始めたいと考えておられる先生方や歯科衛生士の方に企画しました。
- 口腔ケアや摂食・嚥下障害への取組みもわかりやすく解説します。
- 現場での具体的な対応もビデオを供覧しながら、基本的なノウハウをマスターして、すぐに臨床に應用・導入できるようなコースです。
- 少人数コースのため、直接マンツーマンでの指導及び質問を受けることができます。
- これから訪問診療を検討している先生方や現在、訪問診療でお悩みの方に最適なコースです。

- 日時 2018年12月2日 (日) 10:00~17:00
- 会場 岐阜・瑞穂市 朝日大学1号館3階 臨床系ゼミ室No.1
- 定員 20名
- 受講料 歯科医師 20,000円
歯科衛生士 10,000円 (単独受講可能)

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

◆分割払制度のご利用は60,000円以上からとなります。